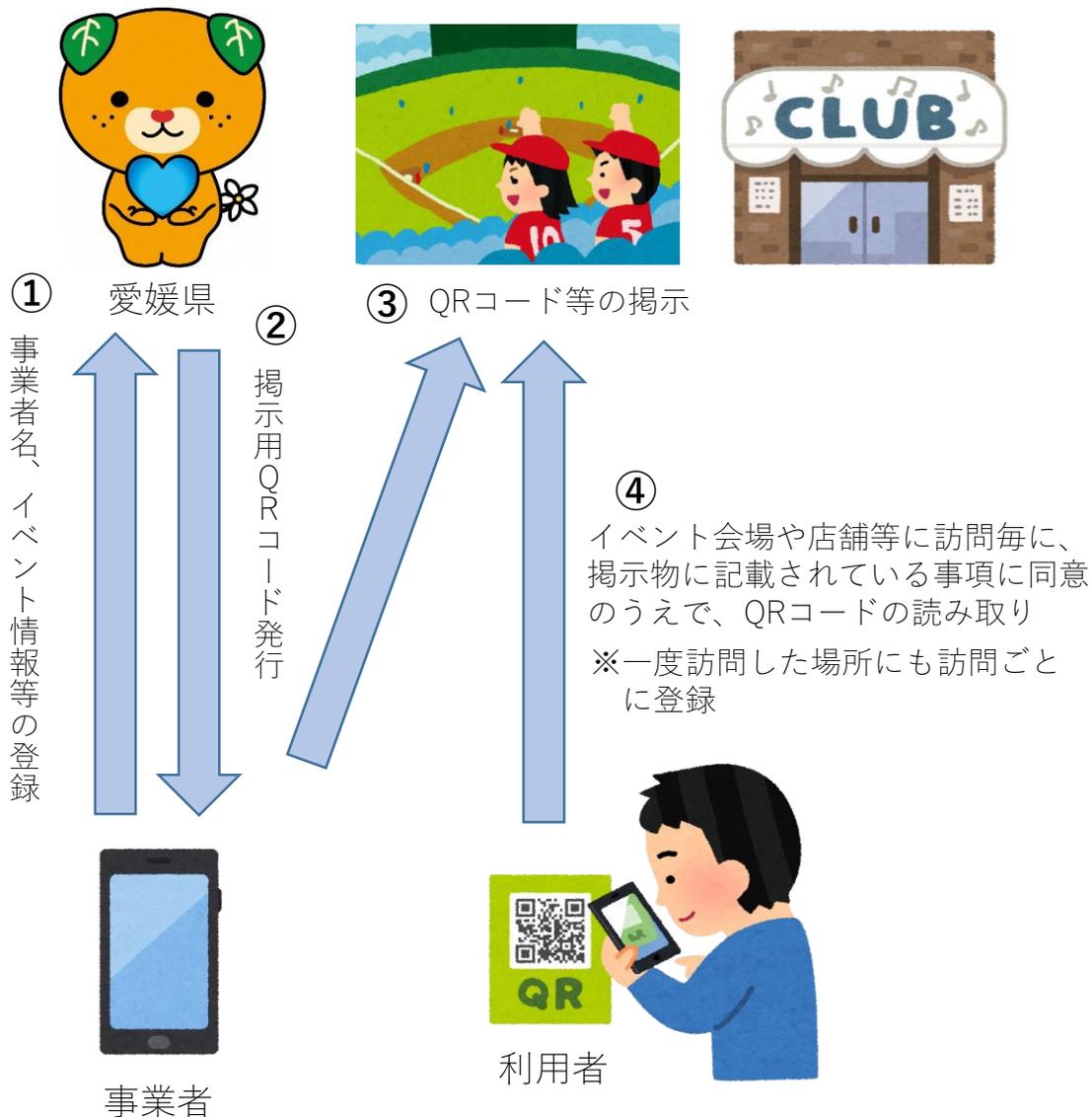


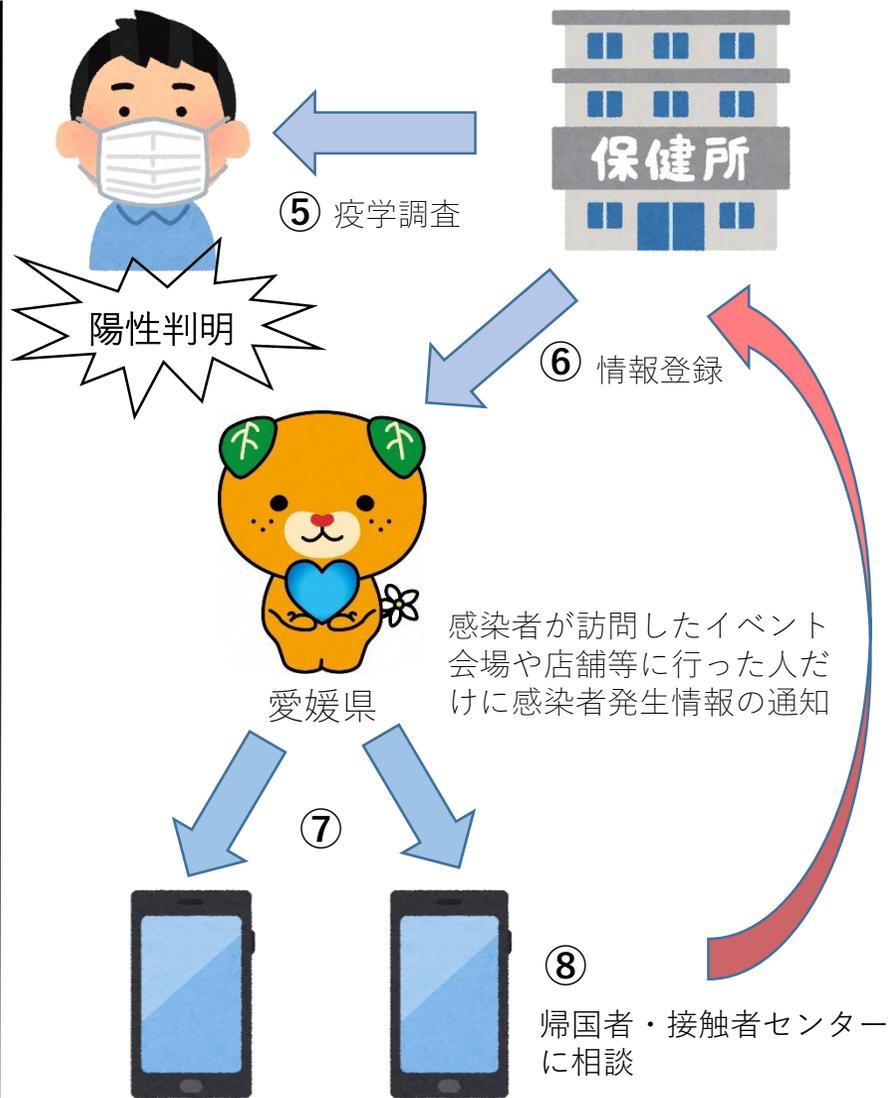
LINEを活用した愛媛独自の接触確認システム

「えひめコロナお知らせネット」

【登録方法】



【感染者発生時】



国の接触確認アプリとの比較・ソフト活用の効果

| | 厚生労働省アプリ 「COCOA」 | 愛媛県独自システム 「えひめコロナお知らせネット」 |
|--------|---|--|
| 事前登録 | アプリのダウンロード | 店舗側：QRコードの発行 利用者：LINEの登録 |
| 接触確認方法 | Bluetooth | QRコードの読み取りによる 訪問情報の確認 |
| 接触確認条件 | <u>感染者と1m以内の距離で 15分以上 近接</u> | <u>感染者が訪れた施設等と同じ日、 同じ時間帯に訪問</u> |
| 通知方法 | <u>感染者が</u> 感染したことをアプリに入力 アプリの <u>アラート</u> で通知 | <u>県が</u> 感染者と接触が疑われる人に <u>LINE</u> で通知 |
| 通知内容 | 特定の日により <u>感染者と接触した可能性</u> | 特定の日により <u>感染者と同じ時間帯に同じ 施設を利用</u> し感染者と接触した可能性 |

両方のソフトを併用することで、特定の日により「感染者の近くにいた」と「感染者と同じ特定の施設等にいた」ことの把握が可能となり、**濃厚接触者の早期把握**と**関係者特定の確度向上**が見込まれる。



イベント等の開催要件を緩和するが、両方のソフトを積極的に活用することで、**感染者が発生しても早期のクラスター対策が可能に。**